2022年 重要港湾

苅田港

PORT OF KANDA

福岡県

福岡県苅田港務所

TEL093-434-0585 【庶務課】
0586 【港営課】
0587 【工務課】
FAX093-434-2875
E-mail:kanda-pa@pref.fukuoka.lg.jp

Ⅰ 苅田港の沿革

本港は、国が進めた出炭奨励政策により、昭和14年に国が鉄道院の積出港として修築に着手し、昭和19年に岸壁及び構造桟橋の竣工とともに供用を開始した。

第2次世界大戦後、本港は、一時的に阪神地区などからの、鉄とともに石炭が戦後復興の重点産業とされたことにより、民需炭の出荷量の増大で活況を取り戻し、昭和26年には重要港湾、準特定重要港湾に指定され、同年、福岡県が港湾管理者となって、昭和29年に福岡県苅田港港務所が設置された。

昭和20年代後半に、我が国の産業が急速に発展し、産業製品等の内外貿易が飛躍的に伸びた。本港は海上輸送の好位置にあって、昭和43年には貿易港として開港、翌昭和44年に木材輸入港として指定され、港勢を伸ばした。

昭和31年の九州電力搬苅田(かりた)発電所の火力発電開始をはじめ、セメント関連企業、木材関連企業等の進出・操業が相次ぎ、昭和50年には日産自動車搬入用工場が生産を開始した。

県は、更なる企業誘致を進めるため、臨海工業用地（1号埋立地、昭和34～40）、小波瀬工業用地（昭和40～47）、松山工業用地（昭和47～54）、臨海工業用地（2号埋立地、昭和52～61）等の埋立造成を行うとともに、昭和45年に本港10号岸壁、昭和48年に7メートル岸壁、昭和52年に松山木材岸壁、昭和54年に南港7､8岸壁の供用開始など、港湾施設の整備・拡充を図り、背後に広大な工場群を配す県営最大の港湾となった。

平成5年には年間貨物取扱量が初めて3,000万トンを超え、平成9年には3,500万トンと順調に増加した。平成10年から景気低迷の影響を受けて減少に転じ、その後、3,000万トン台で推移し、平成21年にはリーマンショックの影響で2,600万トンとなったが、平成22年以降は増加に転じ、平成29年は3,720万トンと過去最高を更新した。令和2年は、新型コロナウイルスの影響もあり、約3,101万トンと減少したが、港勢は維持している。

一方、港湾の整備・拡充も着々と進められ、南港地区では平成11年に南航路を水深－10m、航路幅190mに拡幅整備して南港10号岸壁とともに供用を開始した。平成22年には耐震強化岸壁の整備や南航路を300mに拡幅した。加えて、野積場整備も進めており、南港地区の利便性及び機能性が飛躍的に向上した。本港地区では、平成16年に本港1-7メートル岸壁がアンローダーとともに供用開始し、バラ貨物の荷役能力を増強した。また、令和元年には、第2本港跡が水深－12m、航路幅200m、延長12,300mで供用を開始した。松山地区では、平成17年にトヨタ自動車九州第のマシンエ場が操業開始した。

新松山地区では船舶の大型化と外内貿易貨物の増大に対応した埠頭の整備並びに臨海部用地の需要に対応した工業団地の造成を行い、平成27年度から工業団地1工区（約40万㎡）の分譲を開始、ユニ・チャームプロダクツ㈱や木質バイオマス発電企業等の進出により、令和元年度に団地は完売した。さらに、令和4年度から、新たに2工区約30万㎡が譲渡を開始する予定であり、残る約30万㎡についても新たな造成に着手している。

同時に港湾施設の整備を進め、平成30年度に新松山51、52号野積場を、令和元年度に新松山55号岸壁を一部供用開始、令和2年度には、新松山13号岸壁（暫定－10m）を供用開始し、バイオ燃料第1船が着岸した。また、令和3年度には、苅田バイオマスエナジー㈱（発電出力7.5万kw）及びバイオパワー苅田（同）（発電出力7.5万kw）が営業運転を開始した。

本港の周辺では、平成18年に北九州空港の開港、東九州自動車道（北九州ＩＣ～苅田北九州空港ＩＣ）の開通、平成28年に東九州自動車道の北九州市～宮崎市間が全線開通したことにより、本港は港湾、高速道路、空港が半径5ｋｍ圏内で利用可能となる、陸・海・空の三拍子が揃った物流の結節点として、高いポテンシャルを有する港湾となった。

今後、苅田港の役割は、北九州・京築地域の物流拠点として、ますます大きくなるものと期待されている。

昭和13年　苅田港修築計画臨議決定
〃　14年　内務省直轄工事として着手
〃　17年　臨海工業用地造成工事着手
〃　19年　岸壁1号、2号、構造桟橋竣工
〃　22年　重要港湾に指定
〃　24年　準特定重要港湾に指定
〃　29年　苅田港務所設置
31年　九州電力(株)苅田発電所発電開始
〃　33年　北炭苅田機械設備工事着手（35年3月完成）
〃　34年　臨海工業用地造成工事着手
（1号埋立地1,511,000㎡ 39年完成）
〃　35年　修築臨港鉄道石炭輸送開始
〃　37年　石炭埠頭造成完了（214,000㎡）
〃　39年　臨港地区指定
〃　43年　貿易港として開港
〃　　門司税関苅田出張所開所
〃　44年　港湾区域変更
〃　　木材輸入港の指定
47年　門司港上屋安部苅田分室開所
〃　　松山工業用地造成工事着手（549,000㎡）
〃　　財団法人苅田フェリー埠頭公社設立
〃　49年　門司植物防疫所苅田出張所開所
〃　50年　日産自動車(株)九州工場操業開始
〃　51年　苅田港港湾施設費の公示（倍告示第1347号）
52年　松山工業用地造成工事（第1工区）完成291,000㎡
〃　　本港7号岸壁、松山水面貯木場供用開始
〃　　松山木材岸壁供用開始
〃　　臨海工業用地造成工事再開（2号地1,600,000㎡ 61年完成）
53年　石炭荷役施設改良工事完成
54年　南港7号6号岸壁供用開始
57年　かんだポートラジオ開局（VHF16チャンネル）
61年　無線機改造に指定
62年　財団法人苅田フェリー埠頭公社解散
平成 3年　松山工業用地造成工事（第2工区）完成258,000㎡
〃　　南航路－7.5m(－7.3m)供用開始
5年　南港5号岸壁－部（180m）供用開始
7年　新松山埋立竜巻基碑号（平成7年2月）
8年　南港5号岸壁沖側180m供用開始
11年　南港9号C岸壁供用開始
〃　　南航路（－10m､幅300m）供用開始
〃　　南港10号岸壁供用開始
16年　松山小型船溜まり供用開始
〃　　本港13号（－13m）岸壁供用開始
〃　　本港13号岸壁にフジージー設置、供用開始
17年　苅田港上屋安置開所
〃　　トヨタ自動車九州（株）苅田工場操業開始
18年　北九州空港開港
〃　　東九州自動車道（北九州ICT～苅田北九州空港IC）開通
21年　臨海緑地供用開始
22年　南航路（－10m､幅300m）供用開始
〃　　南港7D岸壁耐震強化工事完成
26年　東九州自動車道（苅田北九州空港IC～行橋IC）開通
〃　　南港9号C岸壁（－7.5m､延長280m）
（行橋IC～椎田南IC）開通
27年　新松山臨海工業団地（1工区）分譲開始
〃　28年　東九州自動車道（北九州IC～宮崎西）全線開通
令和元年　第2本航路（－12m、幅200m）供用開始
2年　新松山5号（A､B､C､D）岸壁供用開始
〃　　VTSセンター開設（春日）
〃　　新松山13号（暫定－10m）岸壁、新松山5号E岸壁供用開始
〃　　新松山7号（暫定－5.5m）岸壁供用開始
3年　苅田バイオマスエナジー（株）
〃　　バイオパワー苅田（同）営業運転開始

Ⅱ 自然状況

(1)位置及び地勢 ▶

苅田港は、福岡県の東部北緯33度47分、東経131度0分に位置し、東は周防灘と接し、背後は松山、高城山、二先山等一連の山々に接している。

(2)地　質 ▶

海底は遠浅で、表層は砂まじりの泥土で錨泊に適し、下層は礫まじり泥土である。

(3)気　象 ▶

瀬戸内海の西に有り、気候は温暖で降雨量も少なく、海風も年間を通じて少ない。季節別特徴としては、冬季は海に向かって吹く風が多く、陸に向う風は、初夏に多い。

(4)潮　流 ▶

潮流のパターンは、下げ潮においては、初期は東南東方向に流れ出し、最強時には南東に、さらに南南東となり、時計廻りの向きに変わる。上げ潮の初期は北西で、次第に西北西から北北西の向きに流れが変っていく。流速は、下げ潮の表層で4～20cm/ﾐ、上げ潮の表層で5～19cm/ﾐ、底層は1～11cm/ﾐ、で表層の方が少し速い。

恒流では、表層が南東方向に2.0～7.8cm/ﾐ、底層はそれを補う形で北西方向に0.7～4.4cm/ﾐすであった。調和分析によると、この海域の潮流は半日周期（M2）が卓越し、潮汐による潮流である。

(5)潮　位 ▶

令和元年8月現在

既往最高潮位	（＋）5.58m 昭和25年9月13日
さく望平均満潮面	（＋）3.83m
平　均　潮　位	（＋）2.10m
東京湾平均海面	（＋）1.93m
さく望平均干潮面	（＋）0.14m
工事用基準面（港湾管理用基準面）	（±）0.00m
既往最低潮位	（－）0.70m 平成2年12月3日

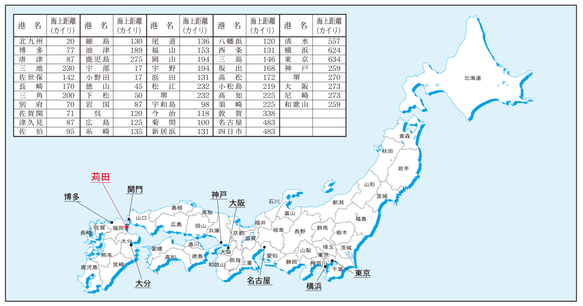
令和３年風向別風速頻度表　（令和3年1月1日から令和3年12月31日まで）

（大例 ①0～4.9 ②5～9.9 ③10～14.9 ④15～　単位m/sec）苅田

	1月				2月				3月				4月				5月				6月				7月				8月				9月				10月				11月				12月				計
	①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④	
CALM	12				3				1				1				1				1				1				1				2				4								26
N	32	27			9	3			30	44	5		30	37	10		32	1			52	16			30	10	1		35	4	3		49	35			57	53	3		25	10			21	11			675
NNE	31	9			19	4			19	11			16	15	3		14				29				12				14	4	2		37	14			27	27	1		17	6			16	1			348
NE	23	9			16	7			27	5			31	3			37	1			23				8				14	1			36	4			30	16			27	1			17				336
ENE	19	2			30	20			41	5			47	10			44	8			68	33			24	9			29	15		2	33	5			29	24			26				8				528
E	16	7			30	28			53	50	3		47	80	1		70	21			91	85	2		73	99			63	37			44	63	2		54	42			20	2			6				1,091
ESE	15				22	17			38	8			51	49	2		51	22	2		61	61	5		67	101	1		66	36			40	68	5		46	60	33		18	3			22				928
SE	27				18				24	16	1		42	9			41	15	6		17	13	1		37	26			45	34			26	26	2		25	22			23	6	1		17				500
SSE	20				18	1			14	1			12	1			15	4			5	1			16	2			26	13			15	9			15				11	3			12				214
S	14				23	2			16				12				11	1	3		1				14				48	5			11				12				12	1			25	1			211
SSW	34	10			18	8	1		18	2			9				13	11	1		5	1			20	11			42	5	1		4	3			6				19	8			34	8			292
SW	42	15			49	34			26	5			7	2	1		18	15	3		15				43	35			32	8	1		15	8			9	1			61	17			65	15			551
WSW	41	20			30	16	3		27	6			11	1			6				16				24				24				9	1			36	1			67	32			456				
W	22	33	15	3	14	31	27		35	15		1	10	28	11		27	61	7		7		12		23	2			13	5			17	1			34	62	6		31	49	13		609				
WNW	37	51	13		19	38	12		35	14			16	13			27	18	6		21	1			17				22	7	2		20	5			31	7	1		35	33	3	1	17	59	37	2	623
NW	30	51	17		17	51	11		52	40	1		24	33	3		38	27			42	18			23	6			34	19	4		30	26			69	14			57	27			35	43	33	1	876
NNW	33	16			17	6			44	12	1		26	14	1		33	6			35	2			25	4			20	3			42	3	1		41	15			35	13			32	13	1		495
合計	448	248	45	3	353	286	54		500	233	11		391	297	32		498	277	27		488	231	8		438	303	2		538	193	13		438	276	10		503	325	6		488	226	11		425	233	34	3	8,759

(6)関係各港との距離 ▶

港名	海上距離(カイリ)	港名	海上距離(カイリ)	港名	海上距離(カイリ)	港名	海上距離(カイリ)	港名	海上距離(カイリ)
北九州	20	細島	130	尾道	136	八幡西	120	清水	557
博多	77	油津	189	福山	153	西条	131	横浜	624
唐津	87	鹿児島	275	岡山	194	三島	146	東京	634
三池	230	宇部	17	宇野	194	坂出	168	神戸	259
佐世保	142	小野田	17	呉	131	高松	172	堺	270
長崎	170	徳山	45	松江	232	小松島	219	大阪	273
三角	200	下松	50	境	232	高知	225	尼崎	273
河内	70	岩国	87	和歌山	198	須崎	225	和歌山	259
佐賀関	71	呉	120	今治	118	宿毛	338		
津久見	87	広島	125	菊間	100	名古屋	483		
佐伯	93	糸崎	135	新居浜	131	四日市	483		



Ⅲ 港湾区域

松山三角点（標高127.89m北緯33°48′21″9408東経130°59′08″8349）から321°30′ 370mの地点、同地点から32°05′55″1, 439mの地点、同地点から81°40′58″10,942mの地点、同地点から125°20′07″3,895mの地点、同地点から188°16′52″610mの地点、同地点から245°42′11,227mの地点及び同地点から249°31′11″ 3,127mの地点を順次結んだ線及び陸岸に囲まれた海面。

Ⅳ 港域

苅田港東防波堤灯台（北緯33°47′49″東経131°00′48″）から202° 520mの地点を中心とする半径3,000mの円内の海面。

Ⅴ 港勢

(1)入港船舶トン数階級別推移 ▶ （平成30年～令和3年）

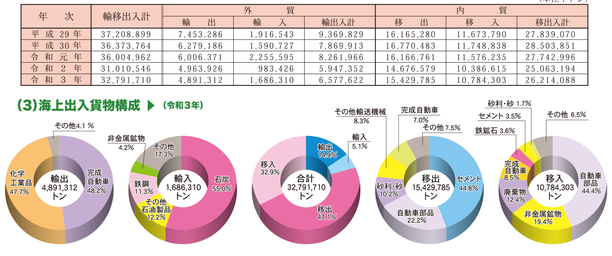
種別		平成30年 隻数	平成30年 総トン数	令和元年 隻数	令和元年 総トン数	令和２年 隻数	令和２年 総トン数	令和３年 隻数	令和３年 総トン数
30,000総トン以上	外航	216	8,163,174	220	8,493,502	146	5,642,717	168	6,509,998
	内航	－	－	－	－	－	－	－	－
	計	216	8,163,174	220	8,493,502	146	5,642,717	168	6,509,998
30,000総トン未満 10,000総トン以上	外航	260	6,036,315	234	5,396,696	175	4,045,258	184	4,150,671
	内航	555	6,433,026	645	7,513,775	659	7,680,588	697	8,250,615
	計	815	12,469,341	879	12,910,471	834	11,725,846	881	12,401,286
10,000総トン未満 6,000総トン以上	外航	10	83,217	10	80,747	12	89,292	9	75,618
	内航	238	1,966,146	164	1,386,842	117	997,768	170	1,442,543
	計	248	2,049,363	174	1,467,589	129	1,087,060	179	1,518,161
6,000総トン未満 3,000総トン以上	外航	33	171,652	16	78,160	27	135,625	20	104,346
	内航	1,000	4,354,230	987	4,434,634	992	4,528,291	941	4,286,342
	計	1,033	4,525,882	1,003	4,512,794	1,019	4,663,916	961	4,390,688
3,000総トン未満 1,000総トン以上	外航	90	166,526	97	187,004	93	187,365	84	165,914
	内航	810	1,918,139	717	1,619,316	592	1,340,257	590	1,314,104
	計	900	2,084,665	814	1,806,320	685	1,527,622	674	1,480,018
1,000総トン未満 500総トン以上	外航	1	796	1	796	－	－	1	652
	内航	2,355	1,702,452	2,261	1,607,244	2,098	1,494,679	1,916	1,362,203
	計	2,356	1,703,248	2,262	1,608,040	2,098	1,494,679	1,917	1,362,855
500総トン未満 5総トン以上	外航	－	－	－	－	－	－	－	－
	内航	4,348	1,598,816	4,078	1,524,048	3,957	1,499,216	4,220	1,557,492
	計	4,348	1,598,816	4,078	1,524,048	3,957	1,499,216	4,220	1,557,492
計	外航	610	14,621,680	578	14,236,905	453	10,100,257	466	11,007,199
	内航	9,306	17,972,809	8,852	18,085,859	8,415	17,540,799	8,534	18,213,299
	計	9,916	32,594,489	9,430	32,322,764	8,868	27,641,056	9,000	29,220,498

(2)海上出入貨物推移 ▶ （平成29年～令和3年）

（単位：トン）

年次	輸移出入計	外貿			内貿		
		輸出	輸入	輸出入計	移出	移入	移出入計
平成29年	37,208,899	7,453,286	1,916,543	9,369,829	16,165,280	11,673,790	27,839,070
平成30年	36,373,764	6,279,186	1,590,727	7,869,913	16,770,483	11,748,838	28,503,851
令和元年	36,004,962	6,006,371	2,255,595	8,261,966	16,166,761	11,576,235	27,742,996
令和2年	31,010,546	4,963,926	983,426	5,947,352	14,676,579	10,386,615	25,063,194
令和3年	32,791,710	4,891,312	1,686,310	6,577,622	15,429,785	10,784,303	26,214,088

(3)海上出入貨物構成 ▶ （令和3年）



Ⅵ 港湾施設

(1)水域施設 ▶

施設の種類	名称	位置	水深(m)	幅員(m)	延長(m)
航路	苅田港本航路	本港10号泊地から東方港外に至るまで	－10	250	11,080
	苅田港南航路	南港10号泊地から苅田港本航路に至るまで	－10	300	2,140
	松山小型船だまり航路	松山小型船だまり泊地から松山A護岸北側に至るまで	－2	30	600
	苅田港第２本航路	本港13号泊地から東南東方港外に至るまで	－12	200	12,300

施設の種類	名称	位置	水深(m)	面積(千㎡)
泊地	本港１３号泊地	本港13号岸壁前面	－13	470
	本港１０号泊地	本港10号岸壁前面	－10	166
	本港７号泊地	本港7号岸壁前面	－7.5	45
	本港６号泊地	本港6号岸壁前面	－6.5	42
	本港５号泊地	本港5号岸壁前面	－5.5	37
	本港４号泊地	本港4号岸壁前面	－4.5	94
	本港３号泊地	本港3号物揚場前面	－3	68
	南港７号Ａ泊地	苅田港南第1号灯浮標から7号Ａ岸壁前面まで	－7.5	1,173
	南港７号Ｂ泊地	フェリー埠頭先端から南港7号Ｂ岸壁前面まで	－7.5	94
	南港７号Ｃ泊地	南港7号C岸壁前面	－7.5	8
	南港５号泊地	南港5号岸壁前面	－5.5	20
	南港４号泊地	南港4号岸壁前面	－4.5	166
	松山泊地	松山ドルフィン前面	－10	71
	松山１０号泊地	松山木材岸壁前面	－10	141
	本港２号泊地	本港2号A3物揚場前面	－2	10
	南港７号フェリー泊地	南港フェリー岸壁前面	－7.5	70
	南港１０号泊地	南港10号岸壁前面	－10	492
	松山小型船だまり泊地	松山小型船だまり前面	－2	23
	本港第２船だまり泊地	本港第２船だまり船揚場前面	－2	44
	新松山１３号泊地	新松山13号岸壁前面	－13（暫定－10）	260
	新松山１２号泊地	新松山12号岸壁前面	－12（暫定－5.5）	72
	新松山７号泊地	新松山7号岸壁前面	－7.5（暫定－5.5）	52
	新松山５号泊地	新松山5号岸壁前面	－5.5	85

(2)けい留施設（公共）▶

施設の種類	名称	位置	水深(m)	延長(m)	けい留能力 重量トン	けい留能力 バース数	エプロン幅(m)
岸壁	本港１３号岸壁	京都郡苅田町港町23番6	－13	260	40,000	1	20
	本港１０号岸壁	京都郡苅田町港町23番地	－10	370	10,000	2	20
	本港７号岸壁	京都郡苅田町港町23番地	－7.5	130	5,000	1	20
	本港６号岸壁	京都郡苅田町港町3番地	－6.5	110	3,000	1	15
	本港５号岸壁	京都郡苅田町港町2番地	－5.5	150	2,000	2	15
	本港４号岸壁	京都郡苅田町港町1番地	－4.5	386	700	6	15
	南港１０号岸壁	京都郡苅田町新浜町5番14	－10	340	10,000	2	20
	南港７号Ａ岸壁	京都郡苅田町長浜町50番地地先	－7.5	130	5,000	1	20
	南港７号Ｂ岸壁	京都郡苅田町新浜町5番地地先	－7.5	260	5,000	2	20
	南港７号Ｃ岸壁	京都郡苅田町新浜町5番13地先	－7.5	130	5,000	1	20
	南港７号Ｄ岸壁	京都郡苅田町新浜町5番3	－7.5	200	5,000	1	20
	南港５号岸壁	京都郡苅田町新浜町5番地地先	－5.5	360	2,000	4	15
	南港４号岸壁	京都郡苅田町長浜町49及び51番地	－4.5	440	700	7	15
	フェリーＡ岸壁	京都郡苅田町新浜町2番2	－7.5	165	7,500	1	20
	松山ドルフィン	京都郡苅田町島越町地先	－10	580	10,000	2	－-
	松山木材岸壁	京都郡苅田町島越町地先	－10	185	10,000	1	20
	新松山５号Ａ岸壁	京都郡苅田町島越町	－5.5	100	2,000	1	15
	新松山５号Ｂ岸壁	京都郡苅田町島越町	－5.5	100	2,000	1	15
	新松山５号Ｃ岸壁	京都郡苅田町島越町	－5.5	100	2,000	1	15
	新松山５号Ｄ岸壁	京都郡苅田町島越町	－5.5	100	2,000	1	15
	新松山５号Ｅ岸壁	京都郡苅田町新松山町1丁目3番地	－5.5	100	2,000	1	20
	新松山７号岸壁	京都郡苅田町新松山町1丁目13番地	－5.5（暫定－5.5）	100	2,000	1	20
	新松山１３号岸壁	京都郡苅田町新松山町1丁目1番地	－13（暫定－13.5）	260	40,000	1	20
浮桟橋	本港浮さん橋	京都郡苅田町港町1番地	－3	10×2+5	－	－	－
	本港第２船だまり浮桟橋１	京都郡苅田町幸町地先	－2	169	－	－	－
	本港第２船だまり浮桟橋２	京都郡苅田町幸町地先	－2	101	－	－	－
物揚場	本港３号物揚場	京都郡苅田町港町1番地	－3	351	－	－	7
	南港３号物揚場	京都郡苅田町新浜町7番地	－3	180	－	－	10
	松山物揚場	京都郡苅田町島越町	－2	100	－	－	10
	松山小型船だまりC物揚場	京都郡苅田町島越町1番61	－2	80	－	－	7.6
	松山小型船だまりD物揚場	京都郡苅田町島越町1番61	－2	140	－	－	6
	幸町２号Ａ物揚場	京都郡苅田町幸町	－2	119	－	－	10
	幸町２号Ｂ物揚場	京都郡苅田町幸町	－2	125	－	－	10
	幸町３号物揚場	京都郡苅田町幸町	－3	250	－	－	10
	幸町４号物揚場	京都郡苅田町幸町	－4	150	－	－	10
船揚場	松山小型船だまり船揚場	京都郡苅田町島越町1番61	－2	30	－	－	－
	幸町船揚場	京都郡苅田町幸町	－2	30	－	－	－
	本港第２船だまり船揚場	京都郡苅田町幸町	－2	30	－	－	－

(3)防波堤その他 ▶

施設の種類	名称	位置	延長(m)	
防波堤	北防波堤	京都郡苅田町島越町地先	1,017	
	東防波堤	京都郡苅田町大字浜町字神島4499番地の2北側地先	400	
	南防波堤	京都郡苅田町大字浜町字神島4499番地の2南側地先	885.7	
	防波堤（松山）	京都郡苅田町島越町地先	252	
	松山防波堤	京都郡苅田町島越町地先	440	
	松山小型船だまり防波堤	京都郡苅田町島越町1番61地先	385	
	本港第2船だまり防波堤	京都郡苅田町幸町地先	425	
防砂堤	防砂堤	京都郡苅田町新浜町1番地の3地先	101	
防潮堤	浜町防潮堤	京都郡苅田町磯浜町1丁目2番1号地先	44	

施設の種類	名称	位置	延長(m)	敷地幅(m)
護岸	浜１号護岸	京都郡苅田町磯浜町	126	7
	浜２号護岸	京都郡苅田町磯浜町2丁目1番地の3	310	5
	Ｉ護岸	京都郡苅田町港町	76	4.5
	本港3号物揚場護岸	京都郡苅田町港町1番地	28	4
	内護岸	京都郡苅田町港町1番地	80	5
	本港埠頭１号護岸	京都郡苅田町港町23番地	500	6
	本港埠頭２号護岸	京都郡苅田町港町23番5から23番14まで	238	5
	本港埠頭３号護岸	京都郡苅田町港町23番地	395	3
	本港13号岸壁Ａ護岸	京都郡苅田町港町23番5	61	17.4
	本港13号岸壁Ｂ護岸	京都郡苅田町港町23番5	354	0.8
	長浜護岸	京都郡苅田町長浜町	1,069	11
	南原護岸	京都郡苅田町南原川町1番地から同町富久町2丁目34番地まで	1,720	11～13
	小波瀬工業用地護岸	京都郡苅田町新浜町	3,110	2
	南港7号Ａ岸壁取付護岸	京都郡苅田町長浜町50番地	50	4
	南港7号Ｂ岸壁取付護岸	京都郡苅田町新浜町	30	4
	南港4号岸壁取付護岸	京都郡苅田町長浜町51番地	55	4.5
	南港3号物揚場岸壁取付護岸	京都郡苅田町新浜町7番地	60	3.7
	南港中央Ｃ護岸	京都郡苅田町新浜町7番地	52	10
	松山木材岸壁取付護岸	京都郡苅田町島越町	60	3
	松山物揚場取付護岸	京都郡苅田町島越町	30	3.5
	松山１号護岸	京都郡苅田町島越町	154	3.5
	松山２号護岸	京都郡苅田町島越町	113	2.7
	松山３号護岸	京都郡苅田町島越町	3.6	3
	松山Ａ護岸	京都郡苅田町島越町	1,324	1.5
	松山Ｂ護岸	京都郡苅田町島越町	1,048	1.5
	松山Ｃ護岸	京都郡苅田町島越町	1,050	1.3
	松山Ｄ護岸	京都郡苅田町島越町	341	4.5
	松山小型船だまりA護岸	京都郡苅田町島越町1番61	108	1.2
	松山小型船だまりB護岸	京都郡苅田町島越町1番61	10	0.8
	松山小型船だまりC護岸	京都郡苅田町島越町1番61	19	3
	新松山Ａ護岸	京都郡苅田町島越町10番1地先	1,140	8.5
	新松山Ｂ護岸	京都郡苅田町島越町　〃	840	29.8
	新松山内護岸	京都郡苅田町島越町　〃	1,140	27.7
	幸町１号護岸	京都郡苅田町幸町	42	0.5
	幸町２号護岸	京都郡苅田町幸町	104	3.5
	幸町３号護岸	京都郡苅田町幸町	201.5	3.5
	フェリーＡ護岸	京都郡苅田町新浜町5番地3	230	11
	フェリーＢ護岸	京都郡苅田町新浜町5番地3	74	11
	フェリーA岸壁取付護岸	京都郡苅田町新浜町5番地3	15	3.6
	南港7号D岸壁取付護岸A	京都郡苅田町新浜町5番地3	30	3.6
	南港7号D岸壁取付護岸B	京都郡苅田町新浜町5番地3	30	11
	新松山5号A岸壁取付護岸	京都郡苅田町島越町12番地	30